

CP-1- i -05Y	早期臨床体験学習（薬学科）	第1・2学年	前・後期 必修	1.5単位
担当者	早期体験学習実施委員会			
一般目標（GIO）	患者・生活者本位の視点に立ち、医療の担い手として求められる活動を適切な態度で実践するために、チーム医療や地域保健医療など薬剤師の活躍する臨床現場における必要な心構えを修得する。			
到達目標（SBOs）	<ol style="list-style-type: none"> 1. 患者・生活者の視点に立って、様々な薬剤師の業務を見聞し、その体験から薬剤師業務の重要性について討議する。（知識・態度） 2. 地域の保健・福祉を見聞した具体的体験に基づきその重要性や課題を討議する。（知識・態度） 3. 急速な高齢化社会の中で、在宅としての介護施設を主体的に見聞することにより、将来の薬剤師がこれらの施設にどのように関与することができるか討議する。（知識・態度） 4. 一次救命処置（心肺蘇生、外傷対応等）を説明し、シミュレータを用いて実施できる。（知識・技能） 			
受講心得・準備学習等	薬学生としてのモチベーションを高めるための導入教育であるので、すべての課題に出席することはもちろん、講習会、見学会、討論に積極的に参加すること。			
事後学習・復習等	体験学習で学んだ内容をレポートにまとめる。図書やインターネット等を通じてレポートの作成に必要な知識を深めておくことが望ましい。			
オフィスアワー	質問のある場合は、窓口である教務部まで申し出ること。			

授業の形式と各回の内容

授業の形式		講義及び体験学習で実施する	
回	項目	内容	SBOコード
1	救急救命講習	AEDの講習を通じて、救急救命の一端を体験学習	f(1)-①-3
2	事前講義Ⅰ	病院・薬局、見学についての講義や見学心得等についての事前説明	f(1)-①-1
3	病院・薬局等見学	病院・薬局等における薬剤師及び他の医療スタッフの業務の見聞あるいは注射・輸液調製等病棟及び在宅業務の見学など	f(1)-①-1
4	病院・薬局等見学のまとめ	病院・薬局等の見学内容について討議・発表し、レポートにまとめて提出	f(1)-①-1
5	事前講義Ⅱ	保健・介護・福祉施設についての講義や見学心得等についての事前説明	f(1)-①-2
6	介護福祉施設見学	保健・介護・福祉の重要性を体験学習	f(1)-①-2
7	介護福祉施設見学のまとめ	介護・福祉施設の見学内容について討議・発表し、レポートにまとめて提出	f(1)-①-2

成績評価の方法	それぞれの項目ごとに討議・発表及びレポートの内容によって評価する。
成績評価の基準	討議・発表及びレポートの内容を評価し、60%以上を合格とする。
教科書	
参考書など	日本薬学会編「ヒューマニズム・薬学入門」（東京化学同人）